

校長室から  
(H29年度)

# ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 41  
平成30年1月10日(水)発行

## 守り続けられる約束

とっても衝撃を受けたある文章を紹介します。日本のプロ野球(読売ジャイアンツ)や、アメリカのプロ野球(メジャーリーグのニューヨークヤンキース)で活躍された松井 秀喜さん(愛称:ゴジラ)と作者の対話になっています。

作者「君の周囲の人から聴いた話なのだけど、君は人の悪口を一度も口にすることがないそうだね？」  
 松井「野球選手になろうと決めてからは一度もありません」(略)  
 作者「どうしてそうしてるの？」  
 松井「父と約束したからです。中学2年生の時、家で夕食をとっていたんです。僕が友だちの悪口を言ったんです。すると父が(略)僕に言ったんです。人の悪口を言うような下品なことをするんじゃない。今ここで二度と人の悪口は言わないと約束しなさいと。それ以来、悪口は言っていない」  
 (伊集院静『逆風に立つ』角川書店2013年)

松井さんが語った、たったこれだけのことで、3度も心を打たれました。一つ目は、お父さんに教えられたことを素直に受け入れていることです。反抗期のまっただ中にある中学2年生の松井さんです。ご両親に反発する心はあったでしょう。でも、松井さんはお父さんがおっしゃったことを受け入れている。何という素直な心の持ち主なのでしょう。二つ目は、松井さんがお父さんと交わした約束や決心したことを守り続けていることです。決心したことがいつの間にか心から消えていることは大人にだってあります。それなのに、松井さんは守り続けている。驚くことに松井さんは現在43歳になっているのですが、今でも約束を守っているとのこと。何という強い心の持ち主なのでしょう。そして三つ目。これが最大の衝撃でした。人の悪口は言ってはならない。そんなことは誰でも知っています。でも、世の中には自分と性格が違いすぎるために、短所ばかりが目についてしまう相手がいるもので、ついつい悪口を言いたくなるということがあります。また、自分と他人を比べ、他人の方が下手だ、劣っているなど見なして口にする悪口もあります。あるいは、がんばっている人や成功している人にケチをつけたくなって言ってしまう悪口もあります。そして誰にもあることですが、冗談のつもりで言ったことが、結果として相手を傷つけてしまう。本人にはそんなつもりはなくても、他人から見たら「悪口を言った」ことになります。そんな、誰にも心当たりがある悪口、大人だって口にする悪口を、相手のことや、悪口が周囲の人たちに与える影響、そして悪口を言ったがために後々自分自身が被る悪影響まで冷静に考え、中学2年生から一度も口にしていないと松井さんは説明されていました。驚きです。大人でも、なかなかなできないことを中学生がしていたのです。ごく当たり前のように、

## 一年の計は元旦にあり

## 一日の計は朝にあり

さて、「一年の計は元旦にあり」と言います。これは、一年の始めに計画があると、何事もうまくいくという諺(ことわざ)です。

皆さんも家族や親しい人々と新年をお祝いし、今年目標や計画を立てた人もいることでしょう。一年間の目標や計画は、元旦(1月1日の朝)に決めるのが良く、何事も最初の計画や準備が大切であり、初めの計画ができていないと物事はうまくいかないという意味です。

この諺には続きがあり、戦国大名の毛利元就(もうり もとなり)が、「一年の計は春にあり、一月の計は朔(ついたち)にあり、一日の計は鶏鳴(けいめい)にあり」と、長男の毛利隆元(たかもと)への手紙に書いたそうです。春は年始め、朔は月初めのこと、鶏鳴は一番鶏の鳴く早朝のことですから、これも「1年の計画は年の初めに、ひと月の計画は月初めに、今日の計画は朝に立てなさい」という意味になります。どんなことも、最初の計画が肝心、しかも早くやったほうがいいという教えです。

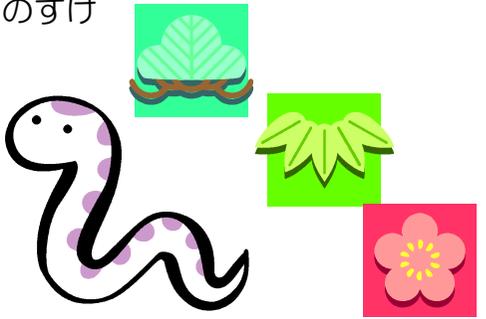
まだ目標や計画を決めていない人は、家族や学校の友だちと一緒に話し合っ

て決めるといいですね。たとえば、「朝起きたら、家族みんなにあいさつをする」「毎日、洗濯物をたたむお手伝いをする」「一年間で50冊以上の本を読む」などです。できるだけ具体的なものに決めて、月の終わりや学期の終わりに振り返ってみると自分がんばりが分かります。

そして、決めたら「初心忘るべからず」の言葉の通り、やり遂げられるように毎日少しずつでも努力しましょう。忘れないで今日から頑張ってくださいね。新年を祝って、工藤直子さん(童話作家)の「のはらうた」の中から、一編の詩を紹介します。

あいさつ                      へび いちのすけ

さんぽを    しながら  
 ぼくは    しっぽによびかける  
 「おい    げんきかあ」  
 すると    むこうのくさむらから  
 しっぽが    ハキハキ    へんじする  
 「げんき    ぴんぴん！」  
 ぼくは    あんしんして  
 さんぽを    つづける



新しい年も、この「へび いちのすけ」さんのように、元気なあいさつやハキハキ返事のできる人のいっぱいいる、明るく楽しい学校にしていきたいと思います。みんなで、

- |   |                |   |               |
|---|----------------|---|---------------|
| ひ | とつにみんなであらう!    | あ | いさつができる子      |
| が | くりょくと体力をのばそう!  | い | っしょうけんめい勉強する子 |
| し | っかりせいかつしよう!    | う | んどうが好きな子      |
| な | かよく友だちとすごそう!   | え | がおでやさしい子      |
| ら | んらん夢に向かう東奈良っ子! | お | そうじをがんばる子     |

になれるように、友だちや先生と元気いっぱい過ごしましょう。